

輪投げの面白さ

北浜川東町会より

当町会には、輪投げのサークルがあります。週一回メンバーが集い、練習しています。当初、私の輪投げに関する認識は、子どもの遊びか、お年寄りのリハビリ程度としか思っていませんでした。

ところが、実際に行ってみると、結構奥が深く難しいスポーツでした。

5メートル先の盤にある9本のピン棒を目指して9個の輪を投げるのですが、盤まで届かなかったり、届いてもピンに入らなかつたり、ましてや、点数の一番高い9番のピンに入れるのは至難です。9投して零

点の場合も多々あります。特にメンタルによる影響が大で、大事な一投と意識すると、余計な力が腕に加わり、ミスしがちです。

しかしながら、これが面白いのです。練習を重ねれば、狙ったピンに、投げられるようになる。その事を確信しながら、皆で真剣に且つ和気あいあいと、楽しんでおります。



町会設立50周年

勝島町会より

我が町会の歴史は新しく、東京オリンピックが開催された昭和39年に誕生し、今年で設立50周年を迎えました。

昭和39年、流行歌では「幸せなら手をたたこう」「皆の衆」「ああ上野駅」が歌われた時代です。

当時の町会は、国鉄の官舎と大井競馬場の厩務員住宅・宿舎、トレーナー倶楽部などで構成された小規模で発足しましたが、その後集合住宅も建ち、現在は915世帯が加入するまでに至っています。町会の現在の会長は9代目で、岡賢二さんです。

勝島は読んで字の如く島で、品川区史などによると、浜川の海辺を埋め立てて出来た島と記されています。昭和18年に海軍省により「勝島町」と名付けられ、その後昭和39年に実施された住居表示で現在の

「勝島」となりました。

当町会には、長く続いている行事が二つあります。一つはメイン行事の「子ども縁日と盆踊り大会」です。毎年7月に開催していて、今年で45回となりました。二つ目は、1月に浜川荘との共同事業として行っている「餅つき大会」です。今年で14回となりました。

今後も役員一丸となって住民が明るく安心して生活でき「この町に住んで良かった」と、思われるような町づくりを目指して参ります。写真は平成26年の盆踊り会場の様子です。



「大井第一マイ・タウン21」は、区のホームページにも掲載されています。ホームページは、写真やイラストがカラーで掲載されております。

大井第一マイ・タウン21 [検索](#)